

～現在募集中のボランティア情報～

分野	事業等の名称	担当課 (電話)	事業(活動)内容	活動時期・場所
国際	ワンナイトステイ	コミュニティ推進課 (048-477-1583)	日本語国際センター研修生のホームステイ受入れ(原則として1泊2日)	適宜実施 各家庭
国際	日本語学習支援員	教育相談センター (048-477-7204)	来日して間もない児童生徒に、基本的な日本語会話の支援	年間して活動 市内小・中学校
防犯	新座市自主防犯パトロール	市民安全課 (048-477-2502)	各町内会区域内でのパトロール(主に児童・生徒の登下校時)	通年活動 防犯パトロール実施町内会区 域内ほか
福祉	みどり学園保育補助	障がい者福祉課 みどり学園 (048-478-6957)	保育活動の補助(準備・片付け・歩行介助・おんぶ・抱っこ等)	みどり学園
福祉	トワイライトステイ	子ども家庭応援室 (048-424-9608)	保護者の帰宅が遅い家庭の児童の、夕方から夜にかけての預かり、夕食や入浴の提供	適宜実施 協力家庭宅
福祉	新座市ファミリー・サポーター・センター事業	子ども家庭応援室 (048-424-9161)	保育施設までの子どもの送迎等、仕事と育児の両立のために必要な援助活動	適宜実施 協力会員宅
福祉	お父さん応援隊	子ども家庭応援室 (048-424-9608)	①市民まつり子どもひろばへの参加、②お父さんと一緒にふれあいウォーク③お父さん応援隊写真展の開催など	①10月②11月 ③1月下旬～2月下旬 市役所 外
福祉	新座市児童センター応援団	新座市児童センター (048-479-8822)	児童センターでスタッフとともに、子どもの育ちや学びを見守り、支える。 (例)子どもと一緒に遊ぶ、赤ちゃんの見守りなど	随時 児童センター
福祉	地域の健康づくりを考える会	保健センター (048-481-2211)	中学校区毎に参加者がテーマを考え、ウォーキングやマップ作りなどの健康づくり活動を実施	1～2か月に1回 市内等
福祉	デイサービス介助ボランティア	福祉の里 (電048-481-2910)	タオルたたみ、お茶入れ、ゲームの参加、食事の準備、食器洗い、散歩介助、障がい者福祉センターで実施する各種講座補助など	通年、午前・午後・1日で本人の希望する時間帯 福祉の里
環境	にいざ まち美化パートナー	環境対策課 (048-481-6769)	団体ごとに行う市内道路の清掃美化活動	概ね各団体月1回活動 市内
環境	彩の国ロードサポート制度	環境対策課 (048-481-6769)	県管理道路の清掃活動及び歩道に設置された植樹帯等を行う植栽等の美化活動	年4回以上 県管理道路
環境	違反簡易広告物除却推進員	環境対策課 (048-481-6769)	推進団体ごとに提出された除去活動計画書に従い、市内の違反簡易広告物の除去	適宜実施 市内
環境	新座市ボランティアガーデナー	コミュニティ推進課 (048-477-1583)	対象施設における花の植栽や花苗・種子の手配など	適宜実施 市内公共施設にある花壇等
環境	新座市グリーンサポーター	みどり公園課 (048-477-2987)	市内雑木林の下草刈り、自生育成などの維持管理活動、啓発・PR活動、研修など	月3～4回活動 総合運動公園 外
環境	新座市緑の保全巡視員	みどり公園課 (048-477-2987)	①緑地内の植生調査、②カタクリ開花時期の巡視活動、③下草刈り活動など	①通年 ②3月下旬～4月上旬 ③7月
環境	新座市公園トイレクリーンキーパー	みどり公園課 (048-477-2950)	市内トイレ施設の清掃、施設内のごみの収集及び処分、施設の破損等を見つけた場合の連絡	適宜実施 池田五丁目児童遊園、柳瀬川河川敷広場、野火止上北ふれあい公園、新座駅南口公園
環境	新座市公園低木・生け垣刈り込みサポーター	みどり公園課 (048-477-2950)	低木及び生け垣の植栽及び剪(せん)定、清掃、公園内の施設の破損等を見つけた場合の連絡など	適宜実施 栄五丁目児童遊園 外21か所
環境	新座市公園パートナー「花の広場」	みどり公園課 (048-477-2950)	市内公園内の清掃、除草、草取り及び花の植栽作業など	適宜実施 野寺公園外6か所
環境	新座市小規模公園管理サポーター	みどり公園課 (048-477-2950)	低木及び生け垣植栽の剪定及び灌水、公園内の清掃、剪定、清掃など	適宜実施 北野入口ミニパーク・堀ノ内やすらぎ広場 外6か所
生涯学習	生涯学習ボランティアバンク	生涯学習課 (048-424-9616)	生涯学習ボランティアバンクに登録している個々の登録内容で、市民からの依頼に応じて活動	随時活動 市内
教育	ピア・サポーター	教育相談センター (048-477-7204)	学校・家庭等での不登校児童生徒や集団不適応児童生徒への支援	適宜実施 小学校、中学校、適応指導教室「ふれあいルーム」

にいざの地域活動だより 第25号

～新座で「ボランティアをする」「働く」「学ぶ」ための情報提供紙～

発行:コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室
発行日:平成24年3月

～トピックス～

～ホストファミリーを募集します～平成24年度埼玉県ワンナイトステイ事業



埼玉県ワンナイトステイ事業は、外国人の日本語教師が、皆さんのお宅に1泊2日のホームステイをするものです。日本語で気軽に会話ができるホームステイのホストファミリーになってみませんか。

ホームステイをするのは、世界各国で日本語を教えている外国人の教師で、埼玉県国際交流基金日本語国際センターの研修に参加し、日本の文化などを学んでいる研修生です。研修生は日本語が話せます。

◆ホストファミリーの登録からホームステイまで◆

- ①ホストファミリーの登録→②ホームステイ参加者とホストファミリーの条件合わせ(ホームステイの1か月から2週間ほど前)→③日本語国際センターで対面(土曜日の午前)後、1泊2日のホームステイのスタート

申込み/3月15日(木)までに登録申請書を提出

受入条件/埼玉県在住で、研修生に1部屋提供できる家庭、家族で受入ができる家庭
問い合わせ/コミュニティ推進課(048-477-1583(直通))へ

～2012年度(第10回)ドコモ市民活動団体への助成のご案内～



対象活動/「子どもを守る」をテーマに子どもたちの健やかな育ちを応援する活動

対象団体/(1)国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体でNPO法人などの法人格

を有するもの、又は取得申請中の団体で7月末までに法人登記が完了見込みの団体

(2)活動実績が2年以上である団体(法人格を有する以前の活動実績を含む)

(3)複数のNPOが連携した協働事業で、地域の中間支援組織(NPO支援センターなど活動支援団体)が代表申請団体となる場合は、その協働グループ

助成金額/1件当たり標準50万円、上限200万円

申込受付期間/平成24年3月30日(金)必着

申込み・問い合わせ/申請書に必要事項を記入の上、NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)事務局宛に郵送。詳細はホームページをご覧ください。申請書はホームページからダウンロードできます。

(<http://www.mcfund.or.jp/admission/action.html>)

問い合わせ:コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室(市役所本庁舎2階)
TEL:048-477-1111(内線1053)
URL:<http://www.city.niiza.lg.jp>

～新座市市民公益活動補償制度－安心してボランティアや市民活動を行うために～

～登録はコミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室で～

新座市市民公益活動補償制度は、ボランティアをはじめ市民活動を行っている方々に代わって市が保険料を負担することで市民活動中の事故を救済し、市民の皆さんが安心して活動に参加できるよう補償する制度です。(市民の皆さんが、保険料を支払う必要はありません。)

登録方法／コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室にある登録申請書に必要書類を添付して提出してください。(申請書は、市ホームページ(<http://www.city.niiza.lg.jp/>)からもダウンロードが可能。)詳しくは、コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室(048-477-1583(直通))までお問い合わせください。



～市民ボランティア活動体験レポート～

No.36～こどもの日本語クラブにいざの活動取材しました～

今回は、にいざほっとぷらざで主に日本語を第一言語としない小中学生の学習指導を行う「こどもの日本語クラブにいざ」取材しました。

活動の内容は、学校や日常生活で必要となる日本語や文化習慣の基礎について、「聞く」「話す」「読む」「書く」を基本とした日本語指導を行うとともに、進路指導のサポートなどを行っています。

「子どもたちを指導していると、ある日突然スラスラと日本語を話し始めるようになる。もちろん、学習の積み重ねの結果だが、そんな姿を見られることが嬉しくてたまらない。」と笑顔で語ってくださった代表の中村さん。

また、日本語がわからないという理由で目指す高校を諦めたり、レベルを下げざるを得ない子もいるそうで、「子どもたちが自分の学力に合った学校を選ぶことができるように学習指導を続けていきたい。」と熱く語ってくださったメンバーの佐藤さん。

メンバーは、実際に子どもたちと触れ合いながら、わかりやすい伝え方などを感じ取り、試行錯誤しながら活動に取り組まれているそうです。

クラブでは現在、専業主婦や定年退職後の男性などの大人、大学生、高校生合せて約10名が子どもたちの指導をしており、学生メンバーの中には自身がこのクラブで学習していたOB、OGもいます。「OBやOGが、自分たちが学校生活や受験などで苦労した体験などを後輩たちに伝えてあげている姿を見られることがうれしい。」と代表の中村さん。

「こどもの日本語クラブにいざ」は、随時メンバーを募集しています。資格などは特に必要ありませんので、子どもが好きな方、日本語教育に興味のある方は、コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室まで問合せください。



～地域で働く～

シルバー人材センター

シルバー人材センターは、高齢者の能力を活かした社会参加を目指し、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

市内在住の健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも入会できます。まずはお気軽にご相談ください。

《入会説明会》

開催日時		場 所
3月 5日(月)	午前10時～正午	新座市シルバー人材センター(堀ノ内3-4-11)
3月18日(日)		
4月 9日(月)		
4月22日(日)		

対象／60歳以上の方
定員／各20名程度
※途中入場不可
問い合わせ／(社)新座市シルバー人材センター(048-481-4305)へ



新座市ふるさとハローワーク

タッチパネル式の求人検索機から、埼玉県・東京都の最新求人情報がどなたでも簡単に検索・閲覧できます。

利用時間／月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

場所／新座市役所第二庁舎1階

問い合わせ／新座市ふるさとハローワーク 048-477-1859(直通)



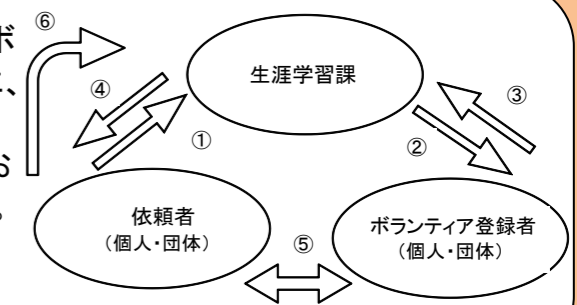
～ボランティア依頼・登録～

生涯学習ボランティアバンク

様々な知識や経験、優れた技術や技能を持ち、それらをボランティア活動を通して地域に還元したいという方(団体)に、指導者として登録をいただいています。

これから学習活動に取り組もうとする方(団体)に対して、お手伝いできるボランティアの方(団体)を紹介する制度です。

①依頼 ②打診 ③返答 ④紹介 ⑤直接交渉 ⑥報告
問い合わせ／生涯学習課 048-424-9616(直通)



社会福祉協議会ボランティアセンター

新座市社会福祉協議会では、新座市ボランティアセンターを設置し、ボランティアに関する相談やボランティア団体への支援などのほか、福祉のこころを伝える福祉教育事業などを推進しています。

問い合わせ／新座市社会福祉協議会ボランティアセンター 電話048-480-5705